

福島第一原子力発電所サブドレン他浄化装置の停止について

- 本日（2月7日）午前6時54分頃、サブドレン他浄化設備において「加圧ポンプ（B）入口圧力低低」警報が発生し、浄化運転が自動停止したことを、当社社員が確認しました。
- 現場確認により、設備からの漏えいは確認されておらず、サブドレンの汲み上げは継続しており、現時点でプラントへの影響は確認されていません。
- また、モニタリングポストの指示値等に有意な変動はなく、環境への影響はありません。
- 当該装置が停止した原因は、現時点で不明であり、原因を調査しております。
- 引き続き、廃炉作業を安全最優先で着実に進めてまいります。

